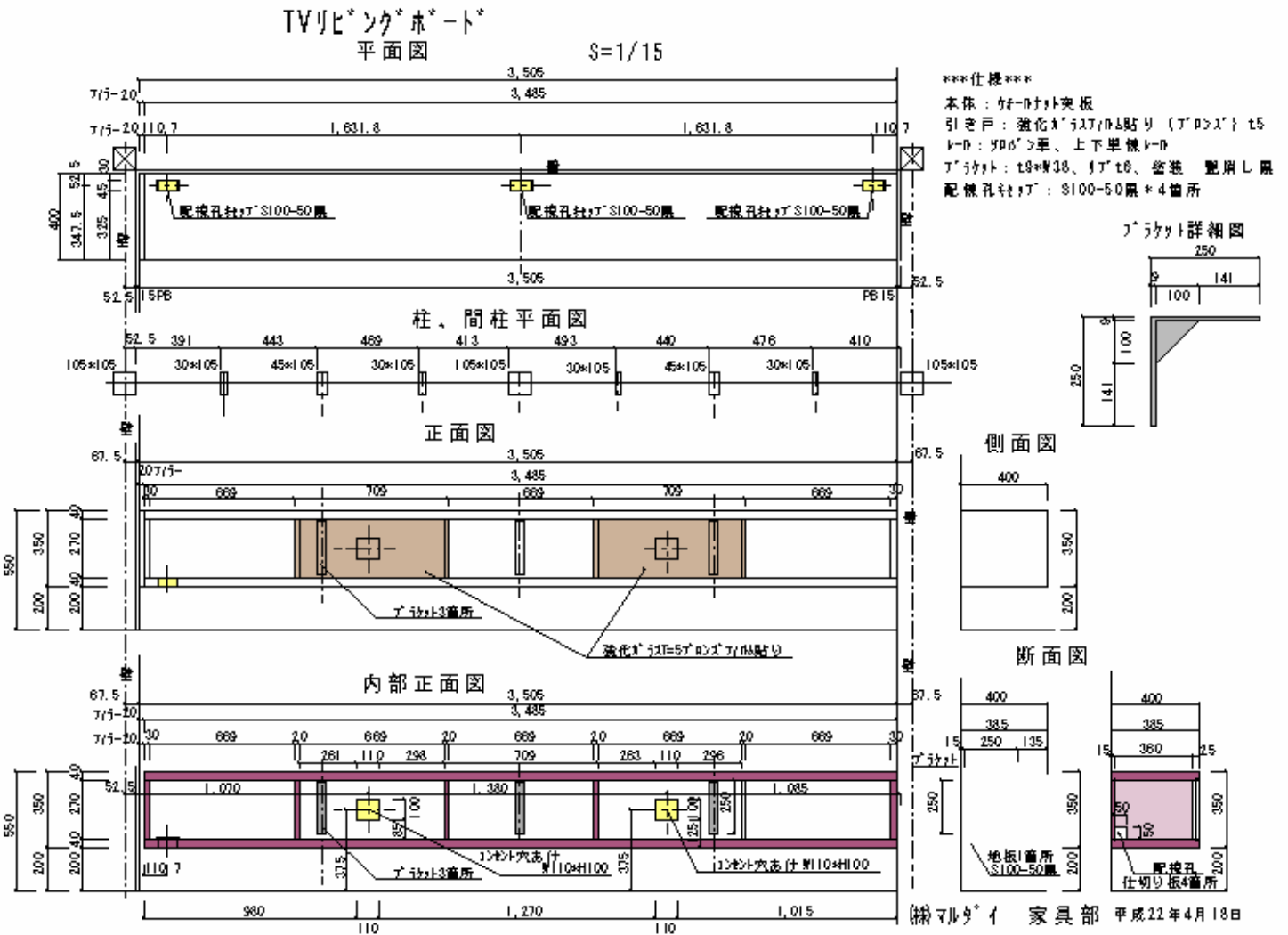


## ソロバン車を利用した長尺リビングボードの製作について

ウォールナット板目突板の長尺リビングボードの製作を依頼されました。

収納するAV機器セット位置等の関係で色々変更がありました。下図のように決定いたしました。

L3485 \* H350 \* D400 で単線レールのソロバン車で2枚のガラスを動かすものです。



ガラス位置は基本的には図面通りです。

しかし、オープン収納の中で2枚のブロンズガラスの移動位置が表情に変化を演出します。



木下地の段階で柱、間柱位置とコンセント位置を把握します。また、背板部固定位置の補強を大工さんをお願い致します。



長尺リビングボード入れ込み箇所の状況確認。  
(ベランダより入れ込む。)



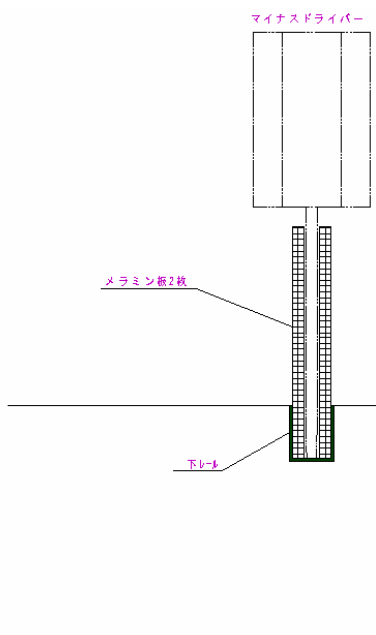
2F ベランダまでクレーンにて  
吊りこみます。



吊りこんだりビングボードは仮受け台に載せて滑り易いようにメラミン板の上を滑らせます。この際、壁壁間で余裕代 20 ですので、壁の一方にメラミン板を当てて移動し、所定位置にあわせませす。また、コンセント位置とのズレがないか確認。そこで、ブラケット等で壁固定します。さらに受け台はクロス貼り、照明工事で家具に載らないと施工できないケースもあり、最後のクリーニングまでそのままとします。

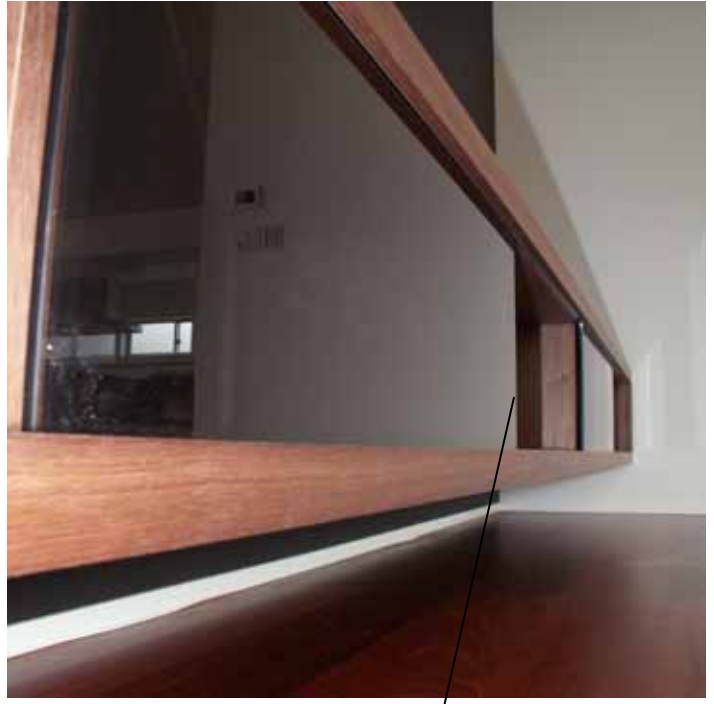


クリーニング終了後、ソロバン車を設置し、ガラス戸を滑走させて滑りを確認します。今回、下レールが内側に入っていたため、レールを広げる作業をしました。また、ソロバン車自体が曲り易いので添え木等を当てて持ち運びます。



\*\*\* レールを広げる作業 \*\*\*

レールにメラミン板を 2 枚重ねて当てて局部的に変形しないようにマイナスドライバーを回転させて広げていきます。再度、ソロバン車を滑走させて、滑りを確認しました。



ガラスとレールの収まり状況です。

ガラス小口にクッション材を貼



天板のウォールナット突板の表情です。L3500 の突板の用意、プレス加工等の長尺対応を図りながらの製作です。

右側



左側



ブラケット固定状況。  
コンセント固定状況。





仕上がりセット状況です。  
中央部に TV がセットされます。

さらに、リビングボードの関連設備としてスクリーン映像を楽しむように計画されています。



プロジェクター等の収納スペース

スクリーン収納スペースです。



お施主様の夢の実現のお手伝い、そんなリビングボードの製作、取り付けでした。

平成 22 年 7 月 5 日 (株)マルダイ 家具部 Da・Monde 鈴木